

佐倉市立地適正化計画 現行計画の評価

都市再生特別措置法第84条1項に基づく調査、分析及び評価の状況

<評価実施時期>

✓ 2022.6～2023.3

<定量的な評価：分野、指標、評価>

指標	基準	目標	中間評価	評価
都市機能誘導区域内での誘導施設の充足	H27時点 京成佐倉・JR佐倉駅周辺 90% <18施設/20施設> 京成臼井駅周辺 88% <14施設/16施設> 志津・ユーカリが丘駅周辺 88% <15施設/17施設>	R12年度 京成佐倉・JR佐倉駅周辺 100% 京成臼井駅周辺 100% 志津・ユーカリが丘駅周辺 100%	R4.9時点 京成佐倉・JR佐倉駅周辺 90% <18施設/20施設> 京成臼井駅周辺 81% <13施設/16施設> 志津・ユーカリが丘駅周辺 94% <16施設/17施設>	京成佐倉・JR佐倉駅周辺 は基準から変化なし 京成臼井駅周辺は 基準より減 志津・ユーカリが丘駅周辺 は基準より増 現時点では未達成
佐倉・根郷地域の居住誘導区域内の人口密度の維持	58.5人/ha(H22)	R12年度時点 維持	54.4人/ha(R2)	概ね維持
路線バス等の利用者数	470万人(H29)※	R12年度時点 維持	339万人(R2)	基準より減少 現時点では未達成 新型コロナウイルスによる 外出自粛の影響だと 考えられる

※ 現行計画ではH27を基準としていたが、佐倉市統計書の調査範囲が変更となり評価（比較）ができないため、最新の統計書と同じ調査範囲であり、現行計画策定年度（H29.3）に最も近いH29を基準年とし、評価を行った。

<定性的な評価：情勢の変化やまちの状況など>

- ✓ 市の実施する「市民意識調査」での住み続けたいと思う18～39歳の市民の割合が減少した。（H28年度）71.8%→（R4年度）70.1%
- ✓ 市の実施する「市民健康意識調査」での積極的に外出する高齢者割合が増加した。（H24年度）62.2%→（R4年度）67.8%
- ✓ 市の実施する「市民意識調査」での住み心地満足度が減少した。（H28年度）77.2%→（R4年度）73.5%
- ✓ 定住人口の維持について、基準年度より人口が減少した。（H26年度）177,723人→（R4年度）171,747人
- ✓ 20～39歳の転出超過抑制について、基準年度より転出超過人数が増加した。（H22年度からH27年度）1,719人
→（H27年度→R2年度）2,096人
- ✓ 市内の拠点内を結ぶ循環バスが運行開始した。（R4年度運行開始）